

令和6年12月例会報告

- 日時 12月18日(水)
- テーマ 年末納のお詣り 宗吾霊堂、麻賀多神社と成田山詣
- 集合 京成宗吾参道駅
- 集合時間 9時00分
- 参加者 32名
- 距離 11キロ
- 解散 12時30分
- 案内役 リーダー : 鈴木 正一
サブリーダー : 飯田 武和、永吉 信行、榊原 慶子、有松 平
- コース

宗吾参道駅⇒宗吾霊堂⇒麻賀多神社⇒イオン⇒向台小学校⇒石橋台児童公園⇒中台運動公園⇒川豊西口店⇒JR 成田駅⇒薬師堂⇒ 成田山新勝寺⇒(ランチ)⇒京成成田駅

年末恒例の成田山詣り

1年は早いもので、今年も恒例の成田山詣りの季節になりました。
毎年、鈴木リーダーのもと、少しずつコースを変えながら 成田山新勝寺を目指します。
今回の参加者は初参加1名を含む32名で、宗吾参道駅から出発しました。
まずは、佐倉惣五郎の霊が祀られている宗吾霊堂にて朝礼。このお寺、正式名称は真言宗豊山派「東勝寺」と言い、創建はなんと桓武天皇の時代。成田といえば新勝寺が先に思い浮かぶが、東勝寺より新しい寺という意味で、「新勝寺」という名がつけられたそうです。



宗吾霊堂大本堂裏にて朝礼

麻賀多十八社の本宮

次に訪れたのが、成田市の台方にある「麻賀多神社」。

麻賀多神社と言えば、われわれは佐倉の宮小路にある佐倉藩総鎮守の麻賀多神社を思い浮かべます。実は麻賀多神社というのは印旛沼周辺に18社あり、その18社の本宮が、この台方の麻賀多神社なんです。

境内左奥には樹齢千三百有余年のご神木が威風堂々とそびえています。なんと東日本一の杉だそうで、しっかりと拝み、延命長寿のご利益を授かりました。



成田市台方にある麻賀多神社



東日本一の杉（樹齢千三百有余年）

成田市制施行70周年

成田ニュータウンに入り、ボンベルタ成田（現在、リニューアル中）の広場で休憩。イオン系の百貨店として、隆盛を極めた店舗も今は見る影もないが、都市型ショッピングセンター「そよら成田ニュータウン」として、生まれ変わるとのことで、復活に期待！！

中台運動公園を経て、JR 成田駅に到着。成田市は佐倉市と同じく、市制施行70周年という事で、参道口駅前広場では、記念事業の一環として、華やかなイルミネーションが飾られていました。頭の中で夜の点灯シーンを想像してみる・・・。



JR 成田駅到着



参道口駅前広場のイルミネーション



夜はこんな感じです！！

JR 成田駅に着いたのが、12時少し前。

12時に現れる「成田からくり時計台」のからくりショーを楽しむことができました。成田市の季節ごとの景観で四方を彩られた時計台の櫓は、定められた時刻になると人形達が登場し、様々なからくりで成田を訪れる人々を楽しませてくれます。

第一景は、成田の夏の風物詩「成田祇園祭」をイメージしたお囃子の演奏で、第二景は、歌舞伎をモチーフにしたからくりとなっています。市川團十郎を思わせる歌舞伎の舞いは、一見の価値あります。



12時30分、新勝寺でのお詣りを終え、本堂前にて集合写真を撮り、解散。その後皆さんは、参道沿いのお気に入りのお店でランチへ。お疲れさまでした！！

